

小学部第1・2学年 音楽科学習指導案

日時	平成28年12月19日(月) 3校時 10:35~11:20	場所	音楽室																									
指導者	T1:堀田ソニヤ T2: T3: T4: T5: T6: T7: T8: T9: T10: T11:																											
題材名	「たくさん鳴らそう,たくさん歌おう」																											
題材 設定の理由	<p>小学部1・2年生は1年生12名,2年生10名の計22名で構成されている。音楽に興味があり,日常生活の中でも,曲に合わせて自然に体が動いたり,音が鳴るものがあると自ら手を伸ばし,積極的に音を鳴らすことを楽しんだりする児童が多い。児童の実態は,下記のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="3"><b>○音楽は好きですか?</b></td> </tr> <tr> <td>・好き 16名</td> <td>・どちらでもない 4名</td> <td>・きらい 2名</td> </tr> <tr> <td rowspan="3"><b>○歌唱について</b></td> <td>・概ね正しく歌うことができる。</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>・曲の一部分を歌うことができる。</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>・歌うことは難しいが体をゆらし雰囲気を感じることが出来る。</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3"><b>○器楽について</b></td> <td>・概ね教師の指示どおりに演奏することができる。</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>・曲の一部分を演奏することができる。</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>・音を鳴らすことを楽しむことができる。</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"><b>○参加態度について</b></td> <td>・自主的に参加することができる。</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>・見通しがもてないと情緒的に不安定になる。</td> <td>9人</td> </tr> </table>			<b>○音楽は好きですか?</b>			・好き 16名	・どちらでもない 4名	・きらい 2名	<b>○歌唱について</b>	・概ね正しく歌うことができる。	8人	・曲の一部分を歌うことができる。	9人	・歌うことは難しいが体をゆらし雰囲気を感じることが出来る。	5人	<b>○器楽について</b>	・概ね教師の指示どおりに演奏することができる。	12人	・曲の一部分を演奏することができる。	6人	・音を鳴らすことを楽しむことができる。	4人	<b>○参加態度について</b>	・自主的に参加することができる。	13人	・見通しがもてないと情緒的に不安定になる。	9人
	<b>○音楽は好きですか?</b>																											
	・好き 16名	・どちらでもない 4名	・きらい 2名																									
	<b>○歌唱について</b>	・概ね正しく歌うことができる。	8人																									
		・曲の一部分を歌うことができる。	9人																									
		・歌うことは難しいが体をゆらし雰囲気を感じることが出来る。	5人																									
	<b>○器楽について</b>	・概ね教師の指示どおりに演奏することができる。	12人																									
		・曲の一部分を演奏することができる。	6人																									
		・音を鳴らすことを楽しむことができる。	4人																									
	<b>○参加態度について</b>	・自主的に参加することができる。	13人																									
・見通しがもてないと情緒的に不安定になる。		9人																										
<p>上記の表からも分かるように,実態は様々であるが,大半の児童が音楽を楽しみにしている様子がみられ,興味・関心が高い。</p>																												
<p>このような児童の実態から,本題材では,児童が主体的な音楽活動を行い,それが教師や友達に受け止められ,認められる経験を積み重ねることによって,音楽の楽しさを味わうことができるよう特別支援学校指導要領解説小学部の各教科[音楽]の中の『2段階(3)打楽器などを使ってリズム遊びや簡単な合奏をする。』と『2段階(4)好きな歌ややさしい旋律の一部分を楽しく歌う。』ことに重点を置いて取り組むこととした。音楽の授業では,児童が見通しをもって活動ができるよう,毎回「始めの歌」「発声練習」「歌唱」「音楽遊び」「器楽」「身体表現」「ふりかえり」「終わりの歌」と順番を決め行っている。「始めの歌」「発声練習」「終わりの歌」は,年間を通して同じ曲を使用しており,「音楽遊び」は,楽器が変わるだけで同じパターンで取り組んでいるため,見通しがもちやすい。「歌唱」は,季節に合わせた曲を取り上げ,音楽を通して季節感を味わうことをねらいとしている。今回は「今夜はうれしいクリスマス」を取り上げた。ゆっくりとしたメロディーに手遊びを加えることで,言葉が出にくい子でも歌いたいという欲求を引き出し,声や身振りで表現する楽しさを味わいながら歌える曲だと考える。「器楽」では,「かぼちゃ」の器楽演奏を取り上げる。この曲は,曲が進むにつれ演奏者が徐々に加わっていき,様々な楽器の音が重なるとともに,音の大きさがだんだん大きくなっていくところがおもしろい楽曲である。リズムも分かりやすく,パートによってリズムが異なるわけではないので,初歩的な合奏に合った曲だと考える。今回使用する楽器は,「ウッドブロック」「すず」「カスタネット」「タンブリン」の4種類の打楽器であるが,児童の興味・関心を踏まえ,今後,演奏できる楽器の種類を増やしていきたい。</p>																												
<p>指導にあたって歌唱では,繰り返し何度も歌うことで自然と口ずさんだり,手遊びなどの身振りを加えてメロディーの一部分を楽しく歌えるようにしたりしたい。また器楽では,児童たちは,1学期から打楽器をリズムに合わせて叩く曲を学習してきた。今回は,打楽器をリズムに合わせて自分のパートの部分だけを演奏することに取り組んでみる。他の友達の演奏を聴くときには,自分の楽器の音を出さずに待つということに取り組んでみたい。友達の演奏を聴いて合わせるということは,自立活動の内容である項目3の人間関係の形成(1)他者とのかかわりの基礎に関すること(4)集団への参加の基礎に関することと関連してい</p>																												

	る。一人で自由に演奏するのではなく、友達と一緒に一つの曲を作り上げる楽しさを味わえるように支援していきたい。最後に身体表現でも、友達と一緒に手をつないで回ったりリズムミカルな曲に合わせて体を動かしたりするところが、自立活動の内容である項目3の人間関係の形成(1)他者とのかかわりの基礎に関すること(4)集団への参加の基礎に関することと関連している。身体表現を通して曲の楽しさを感じ体を揺らしたりでき、自由に表現できるようにしたいと願い、本題材を設定した。
<b>題材の目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>好きな音や音楽を聞いて楽しむことができる。</li> <li>曲に合わせて身体表現をしたり、教師や友達と一緒に歌ったりすることができる。</li> <li>打楽器を使って、リズム遊びや簡単な合奏をすることができる。</li> <li>様々な音楽を楽しみながら聴くことができる。</li> </ul>
<b>指導計画(7時間扱い)</b>	第1次 新しい曲を知ろう・・・・・・・・・・2時間 第2次 歌おう音を鳴らそう・・・・・・・・・・3時間 第3次 発表をしよう・・・・・・・・・・2時間(本時は2時間目)

**【本時の指導】**

**1 全体目標**

- 曲に合わせて、手遊びをしたり簡単なフレーズを歌ったりすることができる。
- リズムを意識して楽器を演奏することができる。
- 自分なりの表現方法で、発表をすることができる。

**2 児童の実態及び個別目標等**

主な担当	児童(性別)	児童の実態	個別目標	主な指導場面 評価方法
1-1 T3 T4 T11	A (男)	・歌唱ではやや声が小さいが楽器の演奏が好きで楽しく活動に参加できる。	・歌の一部分やサビの部分を自信をもって大きな声で歌うことができる。 <3-(4)>	4 (発表・観察)
	B (男) 〈シート②〉	・自分からの参加は難しいが、興味をもって歌を聴いたりダンスを見たりできる。	・教師の手本や友達の様子を見て落ち着いて打楽器のリズム打ちができる。 <2-(1)>	6 (観察)
	C (男)	・大きな声で歌唱ができる。発表意欲があり、積極的に前に出て発表することができる。	・身体表現では、一つ一つの動きを丁寧に言うことができる。 <5-(1)>	7 (発表・観察)
	D (女)	・器楽ではややリズムが遅れがちだが、ダンスが好きでリズムに合わせて身体を動かすことができる。	・タイミングを合わせて打楽器のリズム打ちができる。 <4-(2)>	6 (観察)
	E (男)	・周囲の様子をまねて、ダンスの一部分を踊ったり楽器の音を出したりすることができる。	・友達の様子を見て叩く部分のあたりと一緒に打楽器の音を出すことができる。 <4-(4)>	6 (観察)
	F (女) 〈シート③〉	・歌唱では歌声が小さいが、器楽の発表やダンスを楽しく行うことができる。	・歌詞を覚え、自信をもって大きな声で歌うことができる。 <3-(3)>	4 (発表・観察)
1-2 T5 (T2) T11	G (男)	・テンポのよい曲では、笑顔で飛び跳ねた身体を動かしたりして楽しんでいる。	・身体表現では、曲に合わせて、手の動きの一部分を模倣することができる。 <5-(1)>	7 (観察)
	H (男)	・簡単な曲であれば何度か繰り返し曲を聞いて、模倣することができる。	・教師の手本を見て、打楽器を使った簡単なリズム打ちができる。 <4-(2), 2-(1)>	6 (発表・観察)
	I (男) 〈シート④〉	・友達の様子を見て楽しみながら参加することができる。	・手遊びの振り付けの中の手を使った簡単な動きの一部分を模倣することができる。 <5-(1)>	4 (発表・観察)

	J (女) 〈シート④〉	・友達と一緒に合わせて歌うことは難しいが、簡単なフレーズは、口ずさむことができる。	・歌唱では、歌の一部分を声を出して歌うことができる。 〈3 - (4), 3 - (1)〉	4 (発表・観察)
1 - 2 T 5 (T2) T 1 1	K (男) 〈シート⑤〉	・集団の中で表現することは、苦手だったが、少しずつ自信が出てきて楽しんで参加している。	・ダンスの振り付けの一部分を模倣することができる。 〈2 - (1)〉	7 (観察)
	L (女)	・曲が流れると、自由に楽器を鳴らすことができる。	・器楽では、簡単なリズムに合わせて打楽器を鳴らすことができる。 〈2 - (1)〉	6 (発表・観察)
2 - 1 T 6 T 7	M (女)	・教師の言葉かけや軽い補助を受けながら短い間、楽器を鳴らすことができる。	・教師の手本や言葉かけを受け、適切な場面で楽器を鳴らすことができる。 〈6 - (1)〉	6 (発表・観察)
	N (男)	・繰り返し練習することで、大きな声で歌ったり、リズム打ちをしたりすることができる。	・歌詞やリズムを正しく覚え、丁寧に歌うことができる。 〈2 - (2)〉	4 (観察)
	O (男)	・友達と一緒に歌うことは難しいが、手元に歌詞カードがあれば、歌詞を口ずさむことができる。	・歌詞カードを見ながら、歌の一部分を友達と一緒に歌うことができる。 〈3 - (4)〉	4 (観察)
	P (男) 〈シート⑥〉	・教師や友達の様子を見ながら積極的に身体表現に参加することができる。	・教師の手本を見たり、言葉かけを受けたりしながら、簡単な振り付けを行うことができる。 〈6 - (1)〉	4 (発表・観察) 7 (観察)
	Q (女)	・身体表現では、知っている曲であれば曲に合わせて身体を動かすことができる。	・身体表現では、曲に合わせて大きく身体を動かすことができる。 〈5 - (1)〉	7 (観察)
2 - 2 T 8 T 9 T 1 0	R (女) 〈シート⑦〉	・知っている歌やリズムであれば、大きな声で歌ったり、周りに合わせて楽器を鳴らしたりすることができる。	・器楽では、音に大小の変化をつけて、打楽器を鳴らすことができる。 〈2 - (2)〉	6 (発表・観察)
	S (男)	・気持ちが落ち着いていれば、教師と一緒に楽器を鳴らしたり、ダンスに参加したりすることができる。	・身体表現では、曲に合わせてジャンプをしたり、振り付けの一部分を模倣したりすることができる。 〈2 - (1)〉	7 (観察)
	T (男) 〈シート⑧〉	・音楽が流れると、笑顔になり、手拍子をしたり、歌っている人の顔を見たりするなど興味をもって参加することができる。	・身体表現では、曲に合わせて手を叩いたり、膝を曲げたり伸ばすことができる。 〈3 - (1)〉	7 (観察)
	U (男)	・教師が目の前で手本を示すことで、おおそリズムに合わせて楽器を鳴らすことができる。	・器楽では、指定されたリズムで打楽器を鳴らすことができる。 〈3 - (4)〉	6 (発表・観察)
	V (女)	・声が小さくなることがあるが、歌詞カードを目で追いながら歌うことができる。	・手遊び歌では、友達に聞こえる声量で歌いながら手遊びをすることができる。 〈6 - (5)〉	4 (発表・観察)

3 展開

形態 時間 (分)	主な学習活動・内容	指導の手立て
全 (2)	<p>1 始めの歌「1・2の3のごあいさつ」を歌う。</p> <p>(1) 椅子に座ったまま歌い、あいさつをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・T1は、児童が全員揃ったか確認してから、T2に始まりの合図を送る。</li> <li>・T2は、T1からの合図や児童の様子を見ながら、ピアノを弾くようにする。</li> <li>・「はいはいはいはい・・・」の所は、起立して元気にジャンプしながら、手拍子をするよう言葉をかける。</li> <li>・ピアノの音に合わせて「気をつけ」「礼」をするよう言葉をかける。</li> <li>・Fには、ピアノの旋律や教師・友達の声をよく聴くことができるよう、イヤマフや耳栓を外すように言葉をかける。</li> </ul> <p style="text-align: right;">&lt; 3- (3) &gt;</p>
全 (3)	<p>2 本時の学習内容を知る。</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p>①はじめのうた ②おおきく あ ③こんやはうれしいクリスマス ④おとのカーニバル ⑤かぼちゃ ⑥かっちょいい! ⑦ふりかえり ⑧おわりのうた</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しをもつことができるよう、本時の学習内容を書いたカードをボードに提示し、学習内容を児童と一緒に確認する。</li> <li>・事前の学習内容を想起させながら、本時は、この題材の最終であり、発表が中心となる学習内容だということに簡単に触れるようにする。</li> <li>・T3～T11は、本時の学習内容とその流れが理解できるように、T1の 話に注目するように促す。</li> </ul>
全 (5)	<p>3 発声練習をする。</p> <p>(1) 「あ」の口型を確認する。</p> <p>(2) 「おおきく あ」の曲に合わせて、声を出す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「あ」の口型の写真を提示することで、視覚的にも真似ることができるようにする。</li> <li>・声が小さい児童や声を出すことが難しい児童には、マイクを用いることで自分の声を意識できるようにする。</li> <li>・発声練習で正しい姿勢を意識できるように、起立をして歌うようにする。</li> </ul>
全 (10)	<p>4 歌唱「今夜はうれしいクリスマス」を歌う。</p> <p>(1) ピアノに合わせて、手遊びをつけて歌う。</p> <p>(2) 発表をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時で発表していない、1-2, 2-2 がステージに出て発表をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手遊びを付けて歌うことで、歌うことが難しい児童も楽しめるようにする。</li> <li>・T1が前で手遊びをしながら歌うのに合わせて、一緒に歌うようにする。</li> <li>・Iには、手遊びの一部が模倣できるように、動きのポイントを言葉で伝えながら、T5が近くで手遊びの動作の手本を示す。&lt; 5- (1) &gt;</li> <li>・Pが一人で手遊びの動作ができているときは見守り、必要に応じて言葉と身振りで活動に参加できるように促す。できるだけ良くできたところを称賛し、活動を楽しめるようにする。 &lt; 6- (1) &gt;</li> <li>・自信がなくて手遊びができない児童のために、T1は、ステージの反対側に立ち、動きを大きく示すことで模倣しやすいようにする。</li> <li>・Jが集中して取り組めてないときには、T5がT1が言ったことをもう一度個別に短い言葉で話すようにする。 &lt; 3- (4) &gt;</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>[評価] (観察・発表)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアノに合わせて歌ったり、歌に合わせて手遊びで表現したりすることができたか。(A, F, I, j, N, O, P, V)</li> </ul> </div>

<p>全 (7)</p>	<p>5 音楽遊び「音のカーニバル」をする。  (1) 今日の楽器を想像する。  (2) 楽器の名前を知る。  (3) 発表する児童が前に出て、音色を楽しむ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今日の楽器が何なのか、興味をもつことができるように、楽器を隠して音色だけが聴こえるようにする。</li> <li>他の児童が演奏しているときは、楽器の音を出さないという約束を確認し、静かに演奏を聴くように促す。</li> </ul>
<p>全 (10)</p>	<p>6 器楽「かぼちゃ」の合奏をする。</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>1-1 ウッドブロック  1-2 すず  2-1 タンブリン  2-2 カスタネット</p> </div> <p>(1) ♩ ♩ ♩ ♩ ♩ のリズムを練習する。</p> <p>(2) 演奏に加わる部分を確認する。</p> <p>(3) 発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>演奏のとき以外は、楽器をお腹につけ、音を鳴らさないことを確認する。</li> <li>Bには、楽器を持って気持ちが高揚しないようT3が落ち着いた口調で話して注意したり鳴らすタイミングを知らせたりする。 &lt;2- (1)&gt;</li> <li>「タンウンタンウンタンウン」と口ずさみながら楽器を叩くように言葉をかける。</li> <li>♩♩♩♩♩の所は、T1が小さい音からだんだん大きくなるように演奏し、音の強弱に気付くことができるようにする。</li> <li>Rには、途中でリズムが変わる箇所があることが分かるように、手元で見ることができる絵譜を用意し、T10が指差すことで演奏することができるようにする。 &lt;2- (2)&gt;</li> <li>最初にウッドブロックが演奏を始め、次に鈴が加わり、次はカスタネット、タンブリンと加わっていく場所が分かるように、T1は、加わる少し前に言葉をかけるようにする。</li> <li>各クラスから代表者を1人選んで発表するようにする。人選に時間がかからないように、各クラスの担任が選出し、前に出るように促す。</li> <li>Kには、発表に躊躇している様子が見られたときに、T5が「発表してみようか。」と前に出るように促す。 &lt;2- (1)&gt;</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>[評価] (観察・発表)</p> <p>・♩ ♩ ♩ ♩ ♩ のリズムを意識して楽器を演奏することができたか。(B, D, E, H, L, M, R, U)</p> </div>
<p>全 (5)</p>	<p>7 身体表現「かっちょいい！」のダンスをする。</p> <p>(1) 椅子を片付けダンスができるように広がる。</p> <p>(2) ポイントの確認をする。</p> <p>(3) 曲に合わせて身体を動かす。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>椅子を運ぶことが難しい児童には、教師と一緒に運んだり言葉をかけたりしながら側で見守るようにする。</li> <li>自由に広がり、好きな場所でダンスするように促す。</li> <li>「かっちょいいかっちょいいかっちょいいぞう・・・」のフレーズは、何度も出てくるので、練習して想起してから踊るようにする。</li> <li>前奏や間奏の場面で、友達と手を繋ぎ回るところは、近くにいる友達と手を繋ぐよう言葉をかける。</li> <li>Tには、T9が安全に配慮しながら、「ダンスだよ」と言葉をかけ、立って身体を動かすことができるようにする。 &lt;3- (1), 5- (1)&gt;</li> </ul>

<p>全 (3)</p>	<p>8 振り返りをし、終わりの歌を歌う。 (1) クラスごとにわかれ、評価カードにシールを貼る。  (2) 全員で輪になって「終わりの歌」を歌い、あいさつをする。</p>	<p>[評価] (観察)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲に合わせて振りを付けて踊ったり、自分なりの方法で身体を動かしたりすることができたか。 (C, G, K, P, Q, S, T)</li> </ul> <p>・評価カードの目標を自分で読んだり、教師と一緒に読んだりしながら活動を振り返るようにする。 ・時間を短縮するために、一人ずつのカードにシールを添付しておき、自分で取って貼れるようにしておく。 ・シールが剥がせない児童には、シールの端を少しめくって剥がしやすいようにしておく。 ・T2は、全員が輪になったのを確認してからピアノを弾くようにする。</p>
------------------	--	--

<p><b>【板書計画】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① はじめのうた</li> <li>② おおきく あ</li> <li>③ こんやはうれしいクリスマス</li> <li>④ おとのカーニバル</li> <li>⑤ かぼちゃ</li> <li>⑥ かっちょいい!</li> <li>⑦ おわりのうた</li> </ol>	<p>歌詞 カード</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>
---	--

